

国際交流員による国際理解講座 事業報告

フランスサロン 3回目「ボードゲーム」



国際交流員を講師として母国の歴史や文化、生活様式などを紹介する講座を府民向けに開催することで、国際交流員と府民との交流機会を増やし、府民の国際理解を促進させます。

3回目であるこのフランスサロンではフランス文化の一部である「ボードゲーム」を参加者と一緒に体験しながら、遊びの文化、ゲームの種類等について紹介しました。

日時： 2014年5月24日（土） 14:00～15:30

内容：

まずは世界の古いボードゲーム、ゲームの種類、フランス社会におけるゲームの大切さ、人気ゲームなどについて簡単に紹介しました。

その後は参加者のフランス語のレベルにより3つのグループを作って、ゲームを楽しみました。それぞれのグループで2つのゲームをしながら、基本的なフランス語（家族、色、数など）を勉強しました。

講師： ロマン・ジョルダン氏 京都外国語大学フランス語学科専任講師 フランス出身
アリス・ボナミ 京都府国際センター国際交流員 フランス出身

会場： 京都府国際センター（京都駅ビル9F）

対象： フランス、ゲームに興味のある方

参加者： 16名

主催： （公財）京都府国際センター

アンケート結果：

- * 初めてのゲームができて楽しかったです。
- * とても盛り上がりました！
- * 実に種類が多いので驚きました。楽しかったです。

講座の様子：

